

広島西部山系砂防事務所
記者発表・配付資料

記者発表資料
配布日時

令和2年8月25日
配付

■同時発表先：合同庁舎記者クラブ、広島県政記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

～井口台4号砂防堰堤の土砂撤去が完了しました～

令和2年7月豪雨において発生した土石流を国土交通省で整備した井口台4号砂防堰堤で止めた土石流について、たまった土砂の撤去を7月13日から実施していましたが、8月24日に土砂の撤去が完了しましたので、お知らせします。

今回の土砂の撤去により、今後の台風等による出水で発生するおそれのある土石流に対して、再び砂防堰堤で捕捉できる状態となりました。

「井口台4号砂防堰堤」では、今回発生した土石流を捕捉（約1,200m³）し、下流の住宅地への被害を未然に防止することができました。

詳細については、別紙をご覧ください。

<主な経緯>

- 7月6日 土石流発生
- 7月7～8日 溪流調査実施（現地踏査及びドローンによる調査）
- 7月13日 土砂撤去現地着手
- 8月20日 砂防堰堤上流側の土砂撤去完了
- 8月21日 砂防堰堤下流側の土砂撤去完了

<問い合わせ・連絡先>

国土交通省 中国地方整備局
広島西部山系砂防事務所 082-212-1010（代表）

【担当者】 副所長（技術） くにとき 國時 正博
工務課長 こうち 河内 俊雄

発生日 : 令和2年7月6日

降雨状況 : 累加雨量 231mm (7月5日22時~7日4時) 時間最大雨量 27mm (7月6日16時~17時) ※井口台雨量観測所

崩壊状況 : 土石流捕捉量 約1,200m³

当時の状況 : 7月6日の大雨により土石流が発生したが、砂防堰堤で土砂及び流木を捕捉。
下流地区への被害を未然に防止しました。

進捗状況 : 土石流の土砂撤去を行うために、7月8日に準備工を開始。7月13日に土砂撤去を開始。8月20日に上流に堆積した土砂撤去完了。

土石流発生直後 (R2.7.7撮影)



現在の状況 (完了)



土砂撤去作業 について

小型のバックホウでバケツに土砂を入れて、クレーンで運び出し、ダンプトラックで搬出します。



土砂撤去



クレーン運び出し



ダンプトラックでの搬出

